

# 未来設計講座

## 夢を語る高校生のつどい

Now

これまでの自分、  
今の自分を  
見つめなおそう

Think !

Future

見えてくる  
未来設計図！！

ねらい：自分の未来についてなんとなく不安を抱えているあなた、他の人はどのように将来を描いているのだろうか？と考えている人。

そんな思いを感じている人たちに…

この講座では第一線で活躍する講師の方々に学び、自分の明日を考える機会にしてもらいたいと企画しました。

自己を見つめ将来の夢や希望への道筋を指し示すようなそんな瞬間(とき)が持てたらと思います。

主催：国立沖縄青少年交流の家

後援：琉球新報社

期日：平成21年1月24日(土)～1月25日(日)

場所：国立沖縄青少年交流の家

参加対象：県内に在学する高校生 30人(先着順)

研修内容

- アーティスト下地勇さんから心の栄養を！！
- (1)アイスブレーキング～お互いを知るウォーミングアップ！～
  - (2)演習①「ドラマワーク」…………… 武田 富美子 氏  
～“今の私”を知ろう～
  - (3)講演「今の私、これからの自分」(仮題)… 下地 勇 氏  
～ 思い描こう未来設計図 ～
  - (4)演習②「ドラマワーク」…………… 武田 富美子 氏  
～ “未来の自分”描こう ～



マリンブルー とかき

国立沖縄青少年交流の家

National Okinawa Youth Friendship Center

## 1. 研修日程

【1日目】 1月24日（土）		【2日目】 1月25日（日）	
9:00	とまりん集合・受付	9:00	演習② ドラマワーク 「“これからの自分”を描こう！」
10:00	泊港出港	～	
11:10	渡嘉敷港着		
11:40	開講式・入所オリエンテーション	11:45	
12:00	昼 食	12:00	昼 食 清掃・荷物整理
13:00	アイスブレーキング & 演習① ドラマワーク 「“今の私”を知ろう」	13:30	アンケート記入
～		13:50	閉講式
16:30	「“今の私”を知ろう」	14:00	所内自由散策（西展望台等）
17:00	夕べの集い		
17:30	夕 食		
19:00	講演会： 「今の私、これからの自分」 ～ 思い描こう未来設計図 ～ ミュージシャン下地 勇 氏	15:00	退所 渡嘉敷港へ
20:30		15:30	渡嘉敷港出発
22:00	就寝準備 就 寝	16:40	泊港着 お疲れ様

※プログラム関係上、服装はスカート以外のラフな格好でお願いします。

## 2. 経 費

○参加費合計：6,000円

内 訳：往復乗船券代、食事代、参加費(教材費・保険料等)、シーツ等洗濯費など

## 3. 携行品

○洗面具（歯みがき、歯ブラシ、石けん、シャンプー、タオル、バスタオル）

○健康保険証（写し可） ○筆記用具 ○着替え ○その他必要なもの

## 4. 交通案内

○当日、午前9時までに泊港乗船券売場（とまりん1階）に集合して下さい

※黄色い旗が目印です。交流の家職員が待機しています

○午前10時発「フェリーけらま」にて渡嘉敷港へ

○午前11時10分渡嘉敷港着、交流の家のバスにて本館へ

## 5. 申し込み方法

○個人または学校単位で所定の申込用紙にて **FAX** または **お電話** にて申し込んで下さい。

申込用紙がない場合にはホームページから、または交流の家にお電話ください。

TEL 098-987-2306 FAX 098-987-2318

〒901-3595 渡嘉敷村字渡嘉敷2760番地

国立沖縄青少年交流の家 事業推進係

ホームページ <http://okinawa.niye.go.jp/>

Eメール [okinawa@niye.go.jp](mailto:okinawa@niye.go.jp)

内容に関するお問い合わせ 企画指導専門職 仲地 雄太（ナカチ ユウタ）

※1 定員に達し次第、締め切らせていただきます

※2 乗船券は、出発当日に受付で配布します。各自での購入はしないで下さい

※3 参加費は、渡嘉敷島へ到着後、交流の家にて徴収します

※4 申し込み後、参加できなくなった場合は、できるだけ早めにご連絡ください

※5 天候等によってはプログラムの変更もあり得ますのでご了承下さい

# 講師紹介

## 下地勇さんのプロフィール

オリジナル曲のほとんどを生まれ故郷沖縄県宮古島の方言（ミヤークツ）で、レゲエやブルース、フォルクローレなど幅広いジャンルの音楽にのせて歌う、異色のアーティスト。

沖縄県立宮古高校を卒業し 18 歳で上京。音楽とは無縁の7年間の東京生活を終え、25歳で沖縄本島に戻る。本島でサラリーマンをしながら、28歳のとき、宮古民謡保存会に入会したのをきっかけに、仕事の傍ら音楽活動を始めようになる。宮古方言でオリジナル曲を作り始めたのは30歳のとき。父親の還暦祝いに録音テープを贈ったところ、父母の友人をはじめ、島を離れて住む宮古出身者たちの間で話題になり、あっという間に口コミで広まった。



！！下地 勇さんの活躍！！

### ラジオ番組

下地勇のぴっチャージタイム(FM 沖縄)

ズミーファイユ- (RBCi ラジオ)

### TV 出演(曲含む)

TBS「はなまるマーケット」で「おぼぁ」がエンディングテーマに採用

よみうりテレビ(YTV)「沖縄おぼぁ烈伝」エンディングテーマ

NHK「トップランナー(Top Runner)」で放映

TBS「極上の月夜(ゲツヨル)」沖縄イケメンシンガー特集に出演

NHK「歌謡コンサート」に生出演し「おぼぁ」を歌う

TBS「はなまるマーケット」にゲストコメンテーターとして出演

TBS「エンフラ」に出演

おきなわのホームソング 9月のうた「ソウルチャンフルー」

2008年11月26日(水)に東京・赤坂 BLITZ で行なわれた

「“はなまるコンサート” Vol.2 下地 勇とはなまるなひとときを♪」開催

今回は下地勇さんの歌を織り交ぜての  
楽しい講話となります。お楽しみに...

## ふうみん(武田富美子)のプロフィール



いろいろな人に、学びのあるところへ、即興劇をどんどん持ち込んでもらうのが夢。京都で生まれ、育ちました。縁あって沖縄へ。話せば関西弁がポロポロ。でも黙っていれば、うちなんちゅーに見えると言われています。熱しやすく冷めやすい性格。でも、「石の上にも三年」ということばが好きで、何か始めたら、最低三年はやりようと思っています。最近は、「死ぬまで追求することがあってもいいのでは...」「それは即興劇かも...」なんて思っています。大器晩成？ それにしても晩成すぎて大器になるには間に合わないかも....



### 略 歴

- 1976年 京都工芸繊維大学卒業
- 1977年 高等学校教諭（京都府立山城高等学校、のち京都府立東稜高等学校）理科担当
- 1992年 教職を辞し沖縄へ
- 1998年 沖縄国際大学非常勤講師
- 2004年 琉球大学医学研究科環境生態系専攻博士課程修了・医学博士
- 2007年 「学びの即興劇」研究会を立ち上げる
- 2008年 沖縄ドラマ教育研究会事務局

### ドラマワークとは

「ドラマワーク」をもっと学習や学校教育に取り入れられないか。簡単にできる方法はないか。そんな試行錯誤から、「ドラマワーク」は生まれました。ドラマ教育の一分野です。

#### 問題の共有：

「ドラマワーク」は、テーマに基づいて問題を共有するために即興劇を演じる学びの技法です。

#### 人間関係をはぐくむ：

テーマを掘り下げると同時に、人間関係をはぐくみます。

#### 楽しい：

とにかく楽しい。楽しくなくちゃ「ドラマワーク」じゃない。楽しい中でも、気づくことを大切にしたい。

#### 簡単：

「ドラマワーク」を体験してみると、ドラマワークをすることもその進行役をすることも難しくないと思えるでしょう。

#### 広い応用：

学びのあるところ、すなわち学校での授業、学級活動、委員会活動、PTA 活動、および研修、社会教育、学習会、討論会、様々なワークショップや集会など、広く応用できます。

#### 参加者主体：

また、学習者主体の学習方法であり、参加体験型学習の一つの方法でもあります。何か結論を出すというより、それぞれの考え方を掘り起こし、感じ方を大切にしてください。